

裾野市スポーツ施設等指定管理業務に関するサウンディング型市場調査
対話結果の公表について

平成 30 年 12 月 26 日
裾野市教育部生涯学習課

裾野市では、平成 32 年度から次期指定管理期間が開始となる市内スポーツ施設について、各施設の利用可能性を探り、さらなる利用者の拡大や、新たな利用方法を検討するため、民間事業者の皆さんとの対話を実施しましたので、その結果を公表いたします。

対話においていただいたご意見は、公募に際しての諸条件を整理するために役立てます。

1. 調査対象施設

- ①裾野市民体育館
- ②裾野市運動公園
- ③裾野市総合グラウンド
- ④裾野市深良グラウンド
- ⑤裾野市須山テニス・フットサル場

2. 調査実施スケジュール

平成 30 年 10 月 1 日	実施要領の公表
平成 30 年 10 月 16 日	現地見学会・説明会の開催 (参加事業者：6 事業者)
平成 30 年 11 月 21 日	サウンディングの実施 (参加事業者：4 事業者)

3. 民間事業者からの意見（概要）

●施設運営の全体コンセプト
<ul style="list-style-type: none">・対象施設全体を有効活用した管理運営をしていく・裾野市スポーツ推進計画の目標を上回る達成を目指す・安心・安全で誰もが利用しやすい施設管理を実現する
●イベント等のアイデア
<ul style="list-style-type: none">・屋外施設を主目的に捉われない自由な発想で活用する・裾野市だからこそ開催できる地元イベントを開催する・スポーツ利用に限定せず、企業や団体を誘致する・施設の雰囲気を活かしたレジャー利用を提案する・音楽イベントやグルメイベントを提案する

<p>●利用者増加に関するアイデア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもからお年寄りまで、幅広い世代を対象とした運動教室や大会を開催する ・児童、高齢者を対象とした連携メニューを提案する ・運動公園の広場を活用した新たなスポーツイベントを開催する ・地元のスポーツ団体とタイアップした体験教室を開催する ・可動式の遊具やスポーツ施設を設置する ・他団体と連携しバス経路の追加を依頼する ・アクセス向上を図る
<p>●芝の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した効率的な管理を行う
<p>●市内事業者の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内事業者の活用を推進していく ・地元スポーツ団体との連携を行う
<p>●市への要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業の開催枠に配慮してほしい ・民間事業者が自由に利用できるよう検討してほしい ・現状設定されていない料金・利用時間の設定を検討してほしい

4. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディングにより、従来の利用方法に留まらない、施設のポテンシャルを活かすことのできるご提案をいただきました。

ご提案の中には、地元のスポーツ団体との連携や地元のイベントの開催等、現在の工夫で実現可能なもの、専門的な知見を要する民間企業ならではのもの等さまざまであり、みな市のみでは考案できない、魅力的なご提案をいただくことができました。

一方で、「市への要望」など、次回の更新時までには市においても、対応しなければならない課題を知ることができました。

今回の調査結果を、次回選定の要項として、検討を行いたいと思います。